5

まちへの関心を高める　～真野のまちあるき②～

日時：令和３年１２月5日（日）　１０：００～１６：００
場所：大津市立真野公民館、真野学区内
受講生：１４名
講師：龍谷大学政策学部教授　只友　景士 氏
協力：真野学区自治連合会副会長　西上　清紀 氏
真野学区文化振興会会長　北居　明美 氏
他　７名の真野学区の皆さん
滋賀大学教育学部教授　神部　純一 氏
龍谷大学只友ゼミ生１８名
おおつびと倶楽部　徳野　有仁 氏
小松支所長　金森　聖之 氏
真野公民館館長　川端　智之 氏

【講座内容】
〇講義：只友教授（理論学習② まちへの関心を高める）
〇グループワーク②：気づきの着眼点
〇グループワーク③：グループで現地調査「気づきから地域資源・地域課題を考える」
〇グループワーク④：気づきの整理
〇共有、発表会、まとめ

【概　　要】
　龍谷大学只友先生から「まちへの関心を高める」の理論学習、気づきの着眼点を整理した後、グループ毎に現地調査を行った。３つのグループがこれまでの気づきから地域資源・地域課題を考えていった。最後に本日のまとめを行い、共有を図った。

【受講生のことば】
　「まんだら池」「新池」「宮池」の３つの池を観光資源としてみた時に、例えば、真野の伝説とかで、３つの池を巡り金色の鯉を見つけて、神田神社にお参りすれば恋が実るとか。口コミで新しい伝説を作れないか？ 等　（河野　安明 氏）

【当日の様子】

理論学習

まち歩き＆
グループワーク

まとめ